

※対象：岸和田市内在住の方

相談案内

詳しくはこちらから



相談内容	日時	連絡先
カウンセラーによる 女性のための面接相談（オンライン相談も可）	毎月第4木曜日 14時～15時50分 1人50分 ・前日の17時までに要予約	Tel 072-441-2535 Fax 072-441-2536 ・オンライン相談の予約 danjoc@city.kishiwada.osaka.jp
カウンセラーによる女性のための電話相談	第1～4水曜日 11時～13時 第1～4金曜日 11時～13時 （ただし5月は第5金曜日、1月は第5水曜日・第5金曜日に振替）	【相談専用】 Tel 072-443-3328
カウンセラーによる男性のための電話相談	毎月第1土曜日 14時～16時 （ただし5月、1月は第2土曜日）	
DV（配偶者などからの暴力）相談	火曜日～土曜日 9時～17時	【相談専用】 Tel・Fax 072-429-9797
困難な問題（DVなど）を抱える女性のための相談		
女性の弁護士による法律相談（DV関連優先）	偶数月：第2木曜日 13時～15時 奇数月：第2土曜日 10時～12時 1人30分・年度内1回 ・前日の13時までに要予約	
人権相談	火曜日～土曜日 9時～17時	Tel 072-429-9833 Fax 072-441-2536
人権擁護委員による人権相談（面接）	第1・3金曜日 14時～16時	
障害を理由とする差別についての相談	火～土曜日 9時～17時30分	

利用案内

開館時間	午前9時から午後9時まで
休館日	＊毎週月曜日 ＊国民の祝日 （月曜日に当たるときはその後の直近の平日） ＊その前日及び翌日が国民の祝日である日 ＊スポーツの日の前日及び前々日 ＊12月29日から翌年1月3日まで
アクセス	南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分 南海本線「春木駅」から徒歩11分
編集発行	岸和田市立男女共同参画センター 〒596-0042 岸和田市加守町4丁目6番18号 （電話）072-441-2535 （Fax）072-441-2536 （メール）danjoc@city.kishiwada.osaka.jp



MAP



駐車スペースには限りがございます。お車でご来館の際はできるだけ乗り合わせてお越しください。

※créationは、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。



令和6年6月号
Vol.25

クレア シオン

création

毎年6月23日から29日の1週間は「男女共同参画週間」です

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、一人ひとりの取組が必要です。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

令和6年度男女共同参画週間キャッチフレーズ

内閣府では、「男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会を実現していくためのキャッチフレーズ」を募集し、応募総数2,348点の中から、審査の結果、以下の3作品を選びました。



決定!! 最優秀作品 だれもがどれも選べる社会に

<優秀作品> 性別ではなく「自分」の色で未来を描ける社会へ

<優秀作品> 男でしょ？女でしょ？だからなんでしょう？もうやめましょう。

ポケットティッシュを配布します

日時：6月26日（水）

10時～11時

場所：ラ・パーク岸和田

※なくなり次第終了

男女共同参画週間 6月23日～6月29日
令和6年度キャッチフレーズ 最優秀作品
「だれもがどれも選べる社会に」

岸和田市は、市民一人ひとりが性別にかかわらず、互いの人権を尊重し、個性と能力を発揮し、多様な生き方を築ける社会の実現をめざしています。



紹介 します

特定非営利活動法人 ここからKit

長谷川 秀美 さん

特定非営利活動法人
ここからKit
岸和田市野田町1-8-8
☎072-477-4776

今回ご紹介する長谷川さんは、子育て中のお母さんの駆け込み寺のような場所を設けたいとの思いで、平成26年9月にNPO法人「ここからKit」を設立されました。岸和田市を拠点として、乳児から思春期の子どものいる母親を対象に、親子ひろばの開催、フードパントリー、一時預かり保育、訪問型子育て支援「ホームスタート」、アウトリーチ型のこども宅食と幅広い活動をされています。また、岸和田市の委託事業「女性のためのつながりサポート事業」も担ってくださっています。長谷川さんの活動に対する思いなどを、お聞きしました。

① 活動への思い

目の前にいるお母さんの笑顔が増えていくように。団体設立から10年。ここからKitは、おとも こどもも ホッとできる場所になるようにと活動を続けてきました。お母さんたちとのつながりの中で感じていることは、「話を聴いてほしい。自分の思いを受けとめてほしい。」と思っているお母さんがとても多いということです。「こんなことを言ってもいいのかな。私にとってはとても大変なことだけど、小さな悩みと言われるかもしれないから話せない。」と心を閉ざしてしまうお母さんは少なくありません。そんなお母さんが少しでもホッとできる場所を地域に創っていきたいですね。そして当事者目線を忘れずに寄り添っていきたいです。

② ネーミングについて

ここからkit というネーミングには、「ここ…此处・個々の」「か…Color・十人十色」「kit…keep in touch ずっと触れ合っていよう、つながっていよう」という意味が込められていて、人と人との出会いの大切さや、お互いを認め合いながらつながりあう大切さを伝え、ひとりぼっちの子育てから、みんなで一緒に子育てをしていこうというメッセージを込め活動をしています。



③ 男女共同参画社会実現のために伝えておきたいこと

お母さんの心が満たされていたら、夫婦円満♡自然と家族に優しくできます。子どもの支援の為に親の支援が一番大切なことと信じ、目の前のお母さんの笑顔が増えていくようにと思いをこめて活動を続けています。

「女性のためのつながりサポート事業」



家庭や子育てのことなど、ひとりで悩んでいませんか？

誰かに話を聞いてほしいなあ、ホッとする居場所がほしいな、と思っている方、どうぞお話を聞かせてください。

来所相談
*要予約

電話相談

LINE
メール 相談

訪問相談
*要予約

居場所
Flatスペース

・火曜日・日曜日（午前10時～午後3時）・水曜日・金曜日（午後1時～午後6時）

※祝日・年末年始は除く

・第2火曜日（8・1・2月を除く）は男女共同参画センターでも実施しています。

tsunagarisapoto59@gmail.com

（メールは24時間受け付けています）

相談は無料です



ここからKit HP



LINE



つながりサポート
メール



フォーラム

きしわだ男女共同参画フォーラム

男性育休を「有効活用」本人・周りの育児参画のコツを考える

日時：7月7日（日）14:00～16:00

講師：平野 翔大（ひらの しょうだい）さん / （一社）Daddy Support協会代表理事

定員：先着100人

保育：先着12人（2歳～就学前児童・市内在住者優先）

6月29日（土）までに申し込み

手話通訳：あり 6月29日（土）までに申し込み

申込：窓口または電話・FAX・メール・QRコードで



フォーラム申込

男性の育休取得は年々増加しています。でも「取るだけ育休」「自称イクメン」などの言葉が生まれるのはなぜでしょうか。誰もが仕事と育児を自分らしく両立できる環境についてみんなで考えてみませんか。

講座
レポート

男の居場所

～地域デビューのコツ教えます！

日時：5月26日（日）10:00～12:00

講師：利弘 俊策（としひろ しゅんさく）さん

（おじさんきっちんきしわだ代表）

インターネットで「男の居場所」を検索すると、関連する情報がたくさんあり、人生100年時代の到来と言われている現在、定年後、豊かに過ごすためにも居場所は必要です。「これなら自分にもできるかも」「これなら参加したいな」など、個人の生活の充実を考える機会となりました。



参加者は打ち解けた雰囲気、好きなものや趣味について、和やかに話し合っていました。講師の地域デビューの体験談や、参加している公民館のクラブの様子を聞き、居場所を見つけた時どんな感じになるのか考え、自分の興味があるクラブをチェックしました。



<参加者の感想>

*居場所を作る動機の大切さ、とりあえずやってみるなど、先生のお話にヒントがありました。

お知らせ

実は理系女子だった！みんなが知らない「津田梅子」講座開催します！！

日時：7月27日（土）14:00～16:00 定員：先着50人 保育：先着6人

HP



講座申込



お知らせ

CINEMA de SIESTA 映画観賞会を開催します！！

日時：7月31日（日）14:00～16:00 上映作品：チャンシルさんには福が多いね

新刊
入荷しました

2週間で5冊まで貸出しできます



ポストイクメンの男性育児

妊娠初期から始まる育業のススメ

平野翔大 / 中公新書ラクレ



7月7日（日）14:00～16:00男女共同参画フォーラムの講師です

男性育児の増加が期待される中、男性が育児をするには、様々な問題点が存在し、孤立する父親は少なくありません。本書では、そんな父親たちが抱える悩みの原因から、今からできる解決策、そして今後望まれる社会体制について、産婦人科医および産業医として妊娠・出産・育児の現場を見てきた男性筆者が綴る1冊です。



図書コーナー

キッズスペース



図書コーナー横にキッズスペースがあるので、お子さま連れでぜひご利用ください。